

〔令和四年度〕

# 第三十八回 吉徳ひな祭俳句賞

入賞作品一覧

株式会社 吉徳

選者吟

雛飾る数珠をはづして庵主様

寂庵の七段飾うぐひす来

寂庵に句座あり雛の間のありし

黒田 杏子

一般の部

〔最優秀賞〕

はるかに富士高層階の雛座敷

成岡 ミツ子（七八歳 無職）東京都中野区

〔一席〕

寂庵のひひな庭のひかりの満ち満ちて

河辺 克美（七九歳 無職）京都府京都市

〔二席〕

雛飾る指輪ネイルの無きこの手

小山 弥生（六一歳 パートタイマー）新潟県上越市

雛祭りぱつと明るい母の顔

陳 麒澤（十五歳 高校一年）東京都・開智日本橋学園高等学校

【三席】

よろこびを誰よりも知る木彫雛

村越 縁（区役所パート職員） 広島県広島市

船電車のり継ぐ旅よ雛えらび

藤井 美智子（八二歳 主婦） 新潟県佐渡市

日溜りのやうに祖母居て雛祭

金子 恵美（六五歳 着物着つけ師） 愛知県西尾市

【四席】

大丈夫背中を押してくれた雛

松井 美保（五六歳 主婦） 奈良県生駒郡

いってきます見守る雛を気にかけて

山田 華乃子（十七歳 高校二年） 東京都・開智日本橋学園高等学校

淡紅に河染まりけり流し雛

見山 唯（高校一年） 東京都・武蔵野大学附属千代田高等学院

雛の前正座覚えし女の童

塚本 治彦（六七歳 小学校教諭） 神奈川県茅ヶ崎市

雛たちにあいさつをして客帰る

野村 信廣（七八歳 経済学者） 東京都町田市

初孫の来る日に合はせ雛飾る

大野 兼司（七十歳） 福岡県古賀市

ジュニアの部

【最優秀賞】

ひな人形手作りすごいすべてリアル

いとう あかり (小学二年) 東京都・葛飾区立幸田小学校

【一席】

ひなの間でねるときすこしこわいです

河辺 葵子 (小学二年) 京都府・京都市立稲荷小学校

【二席】

曾祖母との思い出は雛に詰まっている

田村 花音 (中学二年) 東京都・開智日本橋学園中学校

ひな人形かざるとうれしいなんでだろう

鈴木 ひなた (小学二年) 東京都・葛飾区立幸田小学校

【三席】

ひなの顔ほほえみながらわれを見る

清水 紅杏 (小学四年) 東京都・江戸川区立南篠崎小学校

勉強を見守るひなと励むぼく

木谷 柊太郎 (中学三年) 青森県・むつ市立大湊中学校

女兒の手に小さなひなと夢、希望

秦 亮太 (中学二年) 東京都・開智日本橋学園中学校

ひなまつり人、集まれ楽しいな

秋本 颯大（小学四年）山口県・山陽小野田市立埴生小学校

守り抜く親子三代雛人形

井上 涼帆（中学二年）青森県・むつ市立大湊中学校

ひなまつり街中どこも華やかだ

岡本 直人（中学二年）東京都・開智日本橋学園中学校

ひなだんの全員主役ひなまつり

田代 裕都（小学六年）東京都・葛飾区立幸田小学校

（敬称略）

入賞二四作品・応募総数、四、三〇八句

（一般の部：入賞一三作品・応募一、九七八句

ジュニアの部：入賞一一作品・応募二、三三〇句）